周界警備 ・ 線状インフラ

D-Palisade

L5 防護層 ・ 重要資産

特許取得済みのステンレス製センサーにより、ケーブルトンネル、パイプライン、パリセードフェンスが、破壊行為を通報するバリアになります。



主なメリット

01　線状インフラ専用設計
ケーブルトンネル、パイプライン、既存のパリセードフェンスに取り付けられます。

02　ステンレス製、高い耐破壊性
現場の過酷な気象条件や破壊行為に耐える設計です。

03　設置後は手間いらず
設置が簡単で、定期保守は不要です。

仕組み

01　構造物上のセンサー
D-Palisadeを、既設のトンネル、パイプライン、パリセードフェンスの横桟にボルトで固定します。

02　力を測定
デュアルチップ圧力センサーが、破壊者や侵入者が加えた力を記録します。

03　D-FENCEコントローラー
コントローラーが、イベントをゾーン情報とともに通報します。

仕様

用途	ケーブルトンネル、パイプライン、パリセードフェンス、その他の線状インフラ
センサー	D-FENCEデュアルチップ圧力センサー
構造	ステンレス鋼、高い耐破壊性
取付	既存構造物の上部に取付、後付け対応、プラグ・アンド・プレイ
検知対象	構造物に加えられる力(破壊行為)
センサー支柱(図面)	断面80 × 80 mm、肉厚2.5 mm、高さ2,000 mm、ベースプレート160 mm
保守	定期保守不要
システム連携	D-FENCEコントローラー経由でD-Command Controlまたは既存のセキュリティシステムへ
特許	特許取得済み(CN実用新案、2023年登録)

04 **指揮と対応**
警報はD-Command Controlまたはお客様のセキュリティシステムに届き、AI-EYE IN THE SKYとNOAが現場で確認できます。

入札仕様書の記述例

1. 一般事項

本システムは、D-FENCE Electronic Fencing and Security Systems Ltd.(ISO 9001:2015認証取得の品質マネジメントシステム)のD-Palisade、または本項のすべての要件を満たす承認済みの同等品とすること。

2. 機能

特許取得済みのステンレス製センサーにより、ケーブルトンネル、パイプライン、パリセードフェンスが、破壊行為を通報するバリアになります。

3. システムは以下を備えること

- **デュアルチップ圧力センサー:** D-FENCEのデュアルチップ圧力センサーをベースにしています。
- **ステンレス製ボディ:** 極めて頑丈なステンレス構造で、高い耐破壊性を備えています。
- **既存設備にそのまま設置:** ケーブルトンネル、パイプライン、既存のパリセードフェンスの上部に取り付けます。
- **破壊行為を検知:** 破壊者が構造物に加える力を記録します。
- **定期保守不要:** 設置が簡単で、ほぼメンテナンスフリーです。
- **一つのケーブル保護システム:** D-TechおよびD-Pressure StripとD-FENCEコントローラーを共用します。

4. 技術要件

- **用途:** ケーブルトンネル、パイプライン、パリセードフェンス、その他の線状インフラ
- **センサー:** D-FENCEデュアルチップ圧力センサー
- **構造:** ステンレス鋼、高い耐破壊性
- **取付:** 既存構造物の上部に取付、後付け対応、プラグ・アンド・プレイ
- **検知対象:** 構造物に加えられる力(破壊行為)
- **センサー支柱(図面):** 断面80 × 80 mm、肉厚2.5 mm、高さ2,000 mm、ベースプレート160 mm
- **保守:** 定期保守不要
- **システム連携:** D-FENCEコントローラー経由でD-Command Controlまたは既存のセキュリティシステムへ
- **特許:** 特許取得済み(CN実用新案、2023年登録)

5. 検知シーケンス

1. **構造物上のセンサー:** D-Palisadeを、既設のトンネル、パイプライン、パリセードフェンスの横桟にボルトで固定します。
2. **力を測定:** デュアルチップ圧力センサーが、破壊者や侵入者が加えた力を記録します。
3. **D-FENCEコントローラー:** コントローラーが、イベントをゾーン情報とともに通報します。
4. **指揮と対応:** 警報はD-Command Controlまたはお客様のセキュリティシステムに届き、AI-EYE IN THE SKYとNOAが現場で確認できます。

6. 提出書類

施工者は設置前に、製造者のデータシート、設置説明書およびゾーン配置図を提出し、承認を得ること。